

こんなところにとらぶるの芽 (No.60)

～ちょっと気になる消費生活情報をお届けします～



90%組立済み? ネット通販自転車のトラブル

最近、自転車をインターネット通販（以下、ネット通販）で買う人も増えてきました。店舗で買うのに比べ、「自転車の種類が豊富」「価格が安い」等の理由で人気のようです。

ネット通販の自転車には、そのまますぐ乗れる完成品の自転車の他に、ハンドルやペダル、カゴ等を購入者が組立てる”一部組立自転車”があります。「90%(95%)組立済み」「簡単な組立が必要」等と記載された自転車で、100%組立済の自転車より価格が安く設定されていますが、トラブルも発生しているので注意が必要です。

〈事例1〉調整が難しい

ネット通販で折り畳み自転車を購入して、組み立てて乗った。ブレーキを使用するとタイヤがこすれるので少し緩めてみたが、今度はブレーキが効かなくなってしまった。

〈事例2〉初期不良の対応

一部を自分で組み立てるタイプの自転車を購入したが、忙しかったので1週間後に組立てた。ブレーキ等に不具合が見つかったが、初期不良の返品期限を過ぎているとして返品を断られてしまった。

〈事例3〉部品不良・販売店と連絡がとれない

サドルとハンドルを自分で取り付ける仕様の電動自転車を買ったが、ネジがつぶれて噛み合わず、サドルが付けられなかった。ブレーキもあまくて調整できない。販売店に連絡したらメールで問い合わせるようにテープが流れ、メールを送ってみたが返信がない。

■自転車の最終点検、誰がするの？

自転車を選ぶときに、デザインや性能、価格に目が行きがちですが、第一に考えなくてはならないのは、自転車に安全に乗れることです。

店舗等で販売されている自転車は、販売店が整備・点検等の作業を行いますが、ネット通販の”一部組立自転車”の場合、組立後の最終点検（ハンドルやペダルの締め付けの確認、ブレーキや変速機の調整等）を購入者側で行うこととなります。組立を間違えたり、調整が不十分な状態で乗っていると、走行中に部品が外れるなど大きな事故に発展する可能性があります。大変危険です。



■トラブルにあわないためには

・自分で組立てられますか？（「安さ」より安全を考えよう）

自転車の組立には知識と技術が必要です。不慣れな人はネット通販の”一部組立自転車”の購入は避け、完成品の自転車を選んだ方が安心です。なお、完成品の自転車を購入する場合は、自転車技士や自転車安全整備士といった専門資格を持つ人が、組立や点検整備をしているかを確認するとよいでしょう。

・購入前に表示内容をよく確認する

返品特約（返品の可否、返品できる場合は期間や条件）、保証内容、故障時などアフターサービス、販売店の連絡先（所在地）等をよく確認しましょう。

・商品到着後、不具合がないかすぐ確認する

商品到着後は速やかに中身を確認して、キズはないか、部品は足りているかを確認し、問題があったときはすぐに販売店に連絡しましょう。組立自転車の場合、「ネジが入らない」等、実際に組立ててみると分からないこともあるので、受け取ったまま放置しないように気をつけましょう。

自転車は使用頻度と経年によって部品の緩みや劣化が発生するため、自転車を長く安全に使うには、日々のセルフチェックの他に、専門資格を持つ人による定期点検も必要です。

通信販売で自転車を購入する場合には、近隣の自転車店で点検・整備をしてもらえるか事前に確認しておくで安心です。特に電動アシスト自転車は、バッテリーなど通常の自転車とは違う点にも注意して、定期的に点検を受けるようにしましょう。

■ここに気を付けよう

- ・購入前に返品特約や保証内容、アフターサービス等をよく確認する。
- ・商品到着後、不具合がないかすぐに確認する。
- ・疑問・不安に思ったらすぐに最寄りの消費生活センターに相談する。



「自転車」関連の情報は下記ホームページでご覧になれます。

あなたの自転車大丈夫ですか？（東京くらし web 危険危害情報）

http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/attention/kigai_zitensya.html

知っておきたい自転車の選び方とメンテナンス（東京くらしねっと 平成26年11月号）

<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/kurashi/1411/report.html>